

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日

上場会社名 サンワテクノス株式会社

上場取引所

東

コード番号 8137 URL https://www.sunwa.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松尾 晶広

問合せ先責任者 (役職名

代表者

(役職名) 執行役員 管理本部長

(氏名) 的場 孝成

TEL 03-5202-4011

定時株主総会開催予定日

2025年6月26日

配当支払開始予定日 2025年6月11日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無: 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利	益	親会社株主に 当期純利	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	139, 581	△16.0	3, 507	△43.6	3, 815	△42.5	2, 443	△51.2
2024年3月期	166, 138	△8. 2	6, 215	△18.5	6, 631	△13.6	5, 007	△8.9
(注) 与红虹サ	00000年2日#8	0 500	Tm / \ ro 7	0()	0001年2日#8	C 071 = T	TT / A 10 CO/	1

(注)包括利益 2025年3月期 2,506百万円 (△58.7%) 2024年3月期 6,071百万円 (△13.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	161. 15	_	5. 0	4. 0	2. 5
2024年3月期	329. 87	_	10. 8	6. 5	3. 7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 - 百万円 2024年3月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年3月期	百万円 93,078	百万円 49, 112	% 52. 8	円 銭 3,235.39
2024年3月期	98, 707	47, 966	48. 6	3, 174. 19

(参考) 自己資本 2025年3月期 49,112百万円 2024年3月期 47,966百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(0) 2011 1 1 2	, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>			
	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	9, 095	△389	△5, 222	22, 869
2024年3月期	4, 226	883	△608	18, 597

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2024年3月期	_	45. 00	_	50.00	95. 00	1, 435	28. 8	3. 1
2025年3月期	_	50.00	_	70. 00	120. 00	1, 821	74. 5	3. 7
2026年3月期 (予想)	_	60.00	_	60.00	120. 00		69. 8	

(注) 2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 設立75周年記念配当 10円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	71, 700	3. 3	1,080	△34.6	1, 220	△27.4	845	△33.6	55. 67
通期	155, 000	11.0	3, 500	△0. 2	3, 760	△1.5	2, 610	6.8	171. 94

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更:無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:無 ② ①以外の会計方針の変更:無

③ 会計上の見積りの変更:無④ 修正再表示:無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数 ③ 期中平均株式数

2025年3月期	16,044,000株	2024年3月期	16,044,000株
2025年3月期	864, 164株	2024年3月期	932, 459株
2025年3月期	15, 162, 807株	2024年3月期	15, 179, 000株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高	ī	営業利:	益	経常利:	益	当期純利	益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	101, 703	△11.2	2, 171	△40.5	2, 710	△42.5	1, 725	△54.0
2024年3月期	114, 562	△14.3	3, 647	△31.9	4, 710	△25.3	3, 749	△18.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円銭	円 銭
2025年3月期	113. 77	_
2024年3月期	247. 00	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年3月期	68, 293	32, 815	48. 1	2, 161. 77
2024年3月期	76, 318	34, 053	44. 6	2, 253. 49

(参考) 自己資本 2025年3月期 32,815百万円 2024年3月期 34,053百万円

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- 1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。
- 2. 当社は、2025年5月19日(月)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.	. 経営成績等の概況	2
	(1) 当期の経営成績の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	3
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
	(4) 今後の見通し	4
	(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2.	A STATE OF THE STA	2
3.		Ę
	(1) 連結貸借対照表	5
	(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
	連結損益計算書	7
	連結包括利益計算書	8
	(3) 連結株主資本等変動計算書	ć
	(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
	(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
	(継続企業の前提に関する注記)	12
	(セグメント情報等の注記)	12
	(1株当たり情報)	14
	(重要な後発事象)	14
4	. その他	15
	(1) 役員の異動	15
	(2) 什入 受注及び販売の状況	1.5

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、資源価格の高止まりによるコスト圧力が継続する一方、インバウンド需要の回復や設備投資の持ち直しが見られ、総じて緩やかな回復基調となりました。世界経済については、インフレ圧力の緩和に伴い各国の金融政策に転換の兆しが見られましたが、米国における関税政策の強化発表により世界貿易に不確実性が増すとともに、世界経済、為替市場にも大きな変動をもたらしました。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、市況低迷による設備投資の減少や手配調整が続いておりましたが、一部の業界から需要に回復が見られました。また、AIの普及によるデータセンターの新設は国内外ともに進み、それに伴う電力関連の設備投資は一部の業界を潤しましたが、当社の主力とするFA業界は引き続き生産調整が続いております。

このような環境の中、当連結会計年度の業績は、売上高1,395億81百万円(前年同期比16.0%減)、営業利益35億7百万円(前年同期比43.6%減)、経常利益38億15百万円(前年同期比42.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益24億43百万円(前年同期比51.2%減)となりました。

部門別の業績は次のとおりです。

[電機部門]

電機部門では、マウンター業界向けの電機品の販売が増加しましたが、半導体製造装置業界向け及び太陽光関連業界向けの電機品、FA業界向けの制御機器の販売が減少しました。この結果、当部門の売上高は283億46百万円 (前年同期比15.0%減)となりました。

「電子部門]

電子部門では、自動車関連業界向けの電子部品の販売が増加しましたが、社会インフラ業界向けの電子機器、FA業界向けの電子部品の販売が減少しました。この結果、当部門の売上高は995億82百万円(前年同期比15.2%減)となりました。

[機械部門]

機械部門では、自動車関連業界、半導体製造装置業界向けの産業用ロボットの販売が増加しましたが、半導体製造装置業界向けの設備機器の販売が減少しました。この結果、当部門の売上高は116億52百万円(前年同期比 24.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた 売上高で表示しております。

① 日本

国内では、自動車関連業界向けの電子部品及びマウンター業界向けの電機品、半導体製造装置業界向けの産業用ロボットの販売が増加しましたが、FA業界向けの制御機器、電子部品及び半導体製造装置業界向けの電機品、設備機器の販売が減少しました。この結果、売上高1,017億15百万円(前年同期比11.2%減)、営業利益21億72百万円(前年同期比40.3%減)となりました。

② アジア

アジア地域では、太陽光関連業界向けの電機品、FA業界向けの電子部品及び電子機器、半導体製造装置業界向けの電子機器の販売が減少しました。この結果、売上高468億80百万円(前年同期比23.4%減)、営業利益11億25百万円(前年同期比52.0%減)となりました。

③ 欧米

欧米では、FA業界向けの電子部品の販売が減少しました。この結果、売上高63億74百万円(前年同期比8.6%減)、営業利益46百万円(前年同期比68.8%減)となりました。。

④ その他

売上高8億63百万円(前年同期比11.6%増)、営業利益10百万円(前年同期は営業損失10百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は930億78百万円となり前連結会計年度末に比べ56億28百万円減少しました。受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権、商品の減少が主な要因であります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は439億66百万円となり前連結会計年度末に比べ67億73百万円減少しました。電子記録債務、短期借入金の減少が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は491億12百万円となり前連結会計年度末に比べ11億45百万円増加しました。 為替換算調整勘定の増加が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ42億71百万円増加し、当連結会計年度末には228億69百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は90億95百万円(前年同期比115.2%増)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益(37億88百万円)、売上債権の減少(45億56百万円)、棚卸資産の減少(51億73百万円)等による増加がある一方で、仕入債務の減少(34億77百万円)、法人税等の支払(18億43百万円)等により一部減少したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億89百万円(前年同期は8億83百万円の取得)となりました。これは主に、 投資有価証券の取得による支出(4億18百万円)等によるものであります

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は52億22百万円(前年同期比758.6%増)となりました。これは主に、短期借入金の純減額(35億48百万円)、配当金の支払(15億14百万円)等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推	参考)	キャッシュ	・フロー	-関連指標の推進	多
----------------------	-----	-------	------	----------	---

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	45. 9	40. 9	41. 7	48. 6	52. 8
時価ベースの自己資本比率 (%)	22. 3	22.4	28. 2	36. 6	34. 6
キャッシュ・フロー対有利子 負債比率(%)	443. 4	984. 8	1	284. 1	92. 9
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	33. 9	17.0	_	22.8	50. 2

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 - 2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 - 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 - 4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き米国における関税政策や米中の貿易摩擦の再燃、地政学リスクの高まりなどによって世界経済への影響に対する不安要素がありますが、人工知能(AI)の需要の高まりによる設備投資のほか、脱炭素に向けた環境対応投資、人手不足による省人化投資など、設備投資の増加による景気の下支えが見込まれます。

このような情勢のもと、当社グループでは、2026年 3 月期から2028年 3 月期までの 3 ヶ年を対象とする第12次中期経営計画「SGP2027(SUN-WA Growth Plan 2027)」を策定いたしました(※)。最終年度となる2028年 3 月期に営業利益80億円超、ROE10.0%超を目標に掲げ、PBR1.0倍超を目指します。第11次中期経営計画の成長戦略を一層深化させ、変化する市場環境における新たな機会を積極的に捉え、業績の拡大と収益性の向上に努めてまいります。

2026年3月期の連結業績予想は以下のとおりです。

売上高 1,550億0百万円 営業利益 35億0百万円 経常利益 37億60百万円 親会社株主に帰属する当期純利益 26億10百万円

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

※「SGP2027」の詳細は、以下のURLからご覧いただくことができます。 https://www.sunwa.co.jp/ir/management/strategy/

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。持続的な成長と企業価値の向上のための積極的な事業展開や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮したうえで、安定配当を維持しながら中長期的な視点で連結業績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。

当期より株主・投資家の皆様へ安定的に株主還元を行い、企業の成長に応じて増配を行う姿勢をより明確にするため、株主還元の指標を連結配当性向から DOE (株主資本配当率)に変更いたしました。毎年の配当金につきましては、DOE4.0%以上を目途に、継続的かつ安定的な配当を行うことを目標に実施してまいります。

自己株式の取得につきましても、株主還元や資本効率向上のため、時期及び財政状況に応じて実施することといたします。内部留保につきましては、中長期的な視点に立ち、事業環境の急激な変動に対応出来る企業体質の確立と、中長期的な成長に向けた重点分野への投資を中心に経営基盤強化のために有効活用し、将来の業績向上を通じて利益還元を行ってまいります。

当期の利益配当金につきましては、2025年5月9日開催の取締役会決議により、期末配当を1株当たり70円とし、中間配当(1株当たり50円)と合わせ、年間配当120円とさせていただきました。

また、当社は当期より、株主優待制度を導入いたしました。株主の皆様に感謝の意を表すとともに、売買取引活性化を図るため、当社の認知度向上及び当社株式への魅力を高め、より多くの皆様に当社事業に対するご理解を深めていただき、中長期的に当社株式を保有していただけるよう2025年3月末日より毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載又は記録された100株(1単元)以上保有されている株主様を対象に保有数と保有期間に応じてQUOカードを進呈いたします。さらに、2026年3月期より株主優待制度を拡充いたします。詳細につきましては、本日公表いたしました「株主優待制度の変更(拡充)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19, 081	23, 371
受取手形、売掛金及び契約資産	38, 487	36, 091
電子記録債権	8, 930	7, 965
商品	17, 417	12, 953
仕掛品	4	2
その他	2, 570	2,617
貸倒引当金	△141	△125
流動資産合計	86, 350	82, 875
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1, 354	1, 382
減価償却累計額	△815	△899
建物及び構築物(純額)	539	483
土地	1, 261	1, 261
リース資産	620	722
減価償却累計額	$\triangle 346$	$\triangle 414$
リース資産 (純額)	274	308
その他	745	766
減価償却累計額	△564	△627
その他(純額)	181	138
有形固定資産合計	2, 256	2, 192
無形固定資産		
その他	166	153
無形固定資産合計	166	153
投資その他の資産		
投資有価証券	8, 463	6, 399
繰延税金資産	37	87
その他	1, 547	1, 521
貸倒引当金	△115	△150
投資その他の資産合計	9, 933	7,857
固定資産合計	12, 356	10, 203
資産合計	98, 707	93, 078

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)	
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	16, 939	18, 686	
電子記録債務	15, 650	11, 368	
短期借入金	9, 007	5, 447	
リース債務	114	135	
未払法人税等	898	406	
未払費用	1, 529	1,715	
その他	984	1, 373	
流動負債合計	45, 124	39, 133	
固定負債			
長期借入金	3, 000	3,000	
リース債務	188	198	
繰延税金負債	1, 276	649	
資産除去債務	190	192	
長期未払金	51	51	
役員退職慰労引当金	137	152	
退職給付に係る負債	770	588	
固定負債合計	5, 615	4, 832	
負債合計	50, 740	43, 966	
純資産の部			
株主資本			
資本金	3, 727	3, 727	
資本剰余金	3, 587	3, 618	
利益剰余金	34, 986	35, 915	
自己株式	△1, 680	$\triangle 1,557$	
株主資本合計	40, 620	41, 703	
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	4, 544	2, 912	
為替換算調整勘定	2, 801	4, 496	
その他の包括利益累計額合計	7, 346	7, 409	
純資産合計	47, 966	49, 112	
負債純資産合計	98, 707	93, 078	
	,	,	

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:白万円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	166, 138	139, 581
売上原価	144, 360	120, 432
売上総利益	21, 778	19, 148
販売費及び一般管理費	15, 562	15, 640
営業利益	6, 215	3, 507
営業外収益		
受取利息	16	82
受取配当金	154	147
仕入割引	79	56
受取家賃	146	150
為替差益	11	-
その他	243	198
営業外収益合計	651	636
営業外費用		
支払利息	183	182
売上債権売却損	28	33
為替差損	-	89
その他	23	24
営業外費用合計	235	328
経常利益	6, 631	3, 815
特別利益		
固定資産売却益	8	_
投資有価証券売却益	701	174
特別利益合計	710	174
特別損失		
投資有価証券評価損		201
特別損失合計	<u> </u>	201
税金等調整前当期純利益	7, 341	3, 788
法人税、住民税及び事業税	2, 201	1, 351
法人税等調整額	133	$\triangle 6$
法人税等合計	2, 334	1, 345
当期純利益	5, 007	2, 443
親会社株主に帰属する当期純利益	5, 007	2, 443

(連結包括利益計算書)

	· ·	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	5, 007	2, 443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	225	△1,632
為替換算調整勘定	838	1,695
その他の包括利益合計	1, 064	62
包括利益	6, 071	2, 506
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6, 071	2,506
非支配株主に係る包括利益	_	_

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

					(平匹・ログロ)		
		株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	3, 727	3, 544	31, 742	△812	38, 202		
当期変動額							
剰余金の配当			△1,763		△1,763		
親会社株主に帰属する 当期純利益			5, 007		5, 007		
自己株式の取得				△1,000	△1,000		
譲渡制限付株式報酬		43		132	175		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	_	43	3, 243	△867	2, 418		
当期末残高	3, 727	3, 587	34, 986	△1,680	40, 620		

	7	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	純資産合計		
当期首残高	4, 319	1, 962	6, 282	44, 484		
当期変動額						
剰余金の配当				△1,763		
親会社株主に帰属する 当期純利益				5, 007		
自己株式の取得				△1,000		
譲渡制限付株式報酬				175		
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	225	838	1,064	1, 064		
当期変動額合計	225	838	1,064	3, 482		
当期末残高	4, 544	2, 801	7, 346	47, 966		

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	3, 727	3, 587	34, 986	△1,680	40, 620			
当期変動額								
剰余金の配当			△1,514		△1,514			
親会社株主に帰属する 当期純利益			2, 443		2, 443			
自己株式の取得				△0	△0			
譲渡制限付株式報酬		31		123	154			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	_	31	928	122	1, 082			
当期末残高	3, 727	3, 618	35, 915	△1, 557	41, 703			

	2	その他の包括利益累計額				
	7	(只	1000 100			
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	純資産合計		
当期首残高	4, 544	2, 801	7, 346	47, 966		
当期変動額						
剰余金の配当				△1,514		
親会社株主に帰属する 当期純利益				2, 443		
自己株式の取得				△0		
譲渡制限付株式報酬				154		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,632	1, 695	62	62		
当期変動額合計	△1,632	1, 695	62	1, 145		
当期末残高	2, 912	4, 496	7, 409	49, 112		

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前当期純利益 減価償却費 7,341 3,788 減価債却費 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) 422 473 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) △5 △183 食限利息及び受取配当金 支取利息及び受取配当金 △171 △230 支款利息 為替差損益 (△は益) 52 △64 投資有価証券差却損益 (△は益) — 201 有形制定資産共期積益 (△は益) — 201 有形制定資産共期積益 (△は増加) 12,412 4,556 棚前資産の増減額 (△は増加) 15,412 4,556 棚前資産の増減額 (△は増加) 1,530 178 仕入債務の増減額 (△は増加) 1,530 178 住入債務の増減額 (△は増加) 1,530 178 住入債務の増減額 (△は増加) 1,530 178 住入債務の増減額 (△は増加) 4,86 — 小計付入債務の増減額 (△は減少) △87 1,56 水の種の資産の増減額 (△は減少) △87 1,56 水の種の資産の増減額 (△は減少) △87 1,56 その他の負債の増減額 (△は減少) △87 1,56 水の水砂煮を放射 1,33 1,92 利息の支払額 △2,663 △3,89 大資活動によるキャッシュ・フロー 知費企業の支援を取り、(本) △1,10		767441. A 21.1	(単位:日刀円)
営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前当期練利益 7、341 3、788 減価管理費 422 473 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) △20 188 受取利息及び受取配当金 △171 △230 支払利息 183 182 為營差損益(△は益) 52 △64 投資有価証券非価損益(△は益) — 201 有形固定資産売却損益(△は益) — 201 有形固定資産売却損益(△は益) — 201 有形固定資産売却損益(△は益) — 201 有形固定資産売期損益(△は増加) 12,412 4,556 御前資産の増減額(△は増加) 545 5,173 その他の資産の増減額(△は減少) △13,614 △3,477 未出消費役等の増減額(△は減少) △13,614 △3,477 未払消费役等の増減額(△は減少) △87 156 その他の資産の増減額(△は減少) △963 339 その他の資産の増減額(△は減少) △963 339 その他の資産の増減額(△は減少) △963 339 その他の資産の増減額(△は減少) △963 △18 よとび等の増減額(△は減少) △963 △18 その他の負債の増減額(△は減少) △18 グー18 をの他の負債の利益による支出 <		前連結会計年度	当連結会計年度
営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前当期線利益			
税金等調整前当期純利益 7,341 3,788 減価値対理 422 473	党挙活動によるキャッシュ・フロー		
減価償却費 422 473		7 341	3 788
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7633 3 19333 3 7931 2 1 3 3 1 1		
受取利息及び受取配当金			
受取利息及び受取配当金 △171 △230 支払利息 183 182 為替差損益(△は益) 52 △64 投資有価証券売却損益(△は益) △701 △174 投資有価証券売却損益(△は益) — 201 有形固定資産売却損益(△は益) △8 — 売上債権の増減額(△は増加) 12,412 4,556 棚和資産の増減額(△は増加) 545 5,173 その他の資産の増減額(△は増加) 1,530 178 住入債務の増減額(△は減少) △13,614 △3,477 未払消費税等の増減額(△は減少) △87 156 その他の負債の増減額(△は減少) △863 339 その他 26 △10 小計 6,941 10,927 利息及び配当金の受取額 133 192 利息及び配当金の受取額 133 192 投資活動による予セッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資有価証券の支担による収入 150 — 投資有価証券の売却による収入 333 196 その他 △68 △112 投資有価証券の売却によるマッシュ・フロー 883 △389 <tr< td=""><td></td><td></td><td></td></tr<>			
支払利息 183 182 36替差損益(△は益) 52 △64 公債有価証券売却損益(△は益) △701 △174 投資有価証券売却損益(△は益) — 201 有形固定資産売却損益(△は益) — 201 有形固定資産売却損益(△は増加) 12,412 4,556 棚間資産の増減額(△は増加) 545 5,173 その他の資産の増減額(△は増加) 1,530 178 任入債務の増減額(△は減少) △87 156 その他の資産の増減額(△は減少) △87 156 その他の負債の増減額(△は減少) △87 339 その他の負債の増減額(△は減少) △863 339 その他の負債の増減額(△は減少) △963 339 その他の負債の増減額(△は減少) △963 339 その他の負債の増減額(△は減少) △863 319 20 26 △10 △10 △11 10,927 月息及び配当金の受取額 133 192 月息及び配当金の受取額 △185 △181 △2,663 △1,843 △2,663 △1,843 △2,663 △1,843 △2,663 △1,843 △2,663 △1,843 △2,663 △1,843 △2,663 △1,843 △2,663 △1,843 △2,663 △1,843 △3,665 △4,271 △4,266 △			
投資有価証券配利益 (△は益)			
投資有価証券配利益 (△は益)	–	52	$\triangle 64$
投資有価証券評価損益(△は益)		△701	
		_	
棚卸資産の増減額 (△は増加) 545 5, 173 その他の資産の増減額 (△は増加) 1, 530 178 仕入債務の増減額 (△は減少) △13, 614 △3, 477 未払消費税等の増減額 (△は減少) △87 156 その他の負債の増減額 (△は減少) △963 339 その他 26 △10 小計 6, 941 10, 927 利息及び配当金の受取額 133 192 利息の支払額 △185 △181 法人税等の支払額 △2, 663 △1, 843 営業活動によるキャッシュ・フロー 4, 226 9, 095 投資活動によるキャッシュ・フロー 4, 226 9, 095 投資活動によるキャッシュ・フロー 4, 226 9, 095 投資活動によるキャッシュ・フロー 54 有形固定資産の取得による支出 △117 △54 有形固定資産の取得による支出 △117 △54 有形固定資産の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の取得による支出 △168 △112 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 54 見期借入金の純増減額 (△は減少) △696 △3, 548 見期借入れによる収入 3, 000 − リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1, 000 △0 配当金の支払額 △1, 763 △1, 514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5, 222 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) 4, 936 4, 271		△8	
その他の資産の増減額(△は増加) 1,530 178 仕入債務の増減額(△は減少) △13,614 △3,477 未払消費税等の増減額(△は減少) △87 156 その他の負債の増減額(△は減少) △963 339 その他 26 △10 小計 6,941 10,927 利息及び配当金の受取額 133 192 利息及び配当金の受取額 133 192 利息の支払額 △185 △181 法人税等の支払額 △2,663 △1,843 営業活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー イ形固定資産の取得による皮出 △117 △54 有形固定資産の取得による皮出 △117 △54 有形固定資産の取得による皮出 △117 △54 有形固定資産の売却による収入 150 − 投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の売却による収入 933 196 その他 △68 △112 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 名696 △3,548 長期情入れによる収入 3,000 − リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る検算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271	売上債権の増減額 (△は増加)	12, 412	4, 556
仕入債務の増減額(△は減少)	棚卸資産の増減額(△は増加)	545	5, 173
未払消費税等の増減額 (△は減少)	その他の資産の増減額(△は増加)	1, 530	178
その他の負債の増減額(△は減少) △963 339 その他 26 △10 小計 6,941 10,927 利息及び配当金の受取額 133 192 利息の支払額 △185 △181 法人税等の支払額 △2,663 △1,843 営業活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー 150 - 投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 毎696 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 - リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	仕入債務の増減額(△は減少)	△13, 614	$\triangle 3,477$
その他 26 △10 小計 6,941 10,927 利息及び配当金の受取額 133 192 利息の支払額 △185 △181 法人税等の支払額 △2,663 △1,843 営業活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー 人117 △54 有形固定資産の売却による収入 150 - 投資有価証券の売却による支出 △14 △418 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 金696 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 - リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271<	未払消費税等の増減額(△は減少)	△87	156
小計 利息及び配当金の受取額 133 192 利息の支払額	その他の負債の増減額 (△は減少)	△963	339
利息及び配当金の受取額 133 192 利息の支払額	その他	26	△10
利息の支払額 △185 △181 法人税等の支払額 △2,663 △1,843 営業活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △117 △54 有形固定資産の売却による収入 150 — 投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の売却による収入 933 196 その他 △68 △112 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △696 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 — リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	小計	6, 941	10, 927
法人税等の支払額 △2,663 △1,843 営業活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △117 △54 有形固定資産の売却による収入 150 − 投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の売却による収入 933 196 その他 △68 △112 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 毎96 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 − リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	利息及び配当金の受取額	133	192
営業活動によるキャッシュ・フロー 4,226 9,095 投資活動によるキャッシュ・フロー イ形固定資産の取得による支出 △117 △54 有形固定資産の売却による収入 150 - 投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の売却による収入 933 196 その他 △68 △112 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 左96 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 - リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	利息の支払額	△185	△181
投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出	法人税等の支払額	$\triangle 2,663$	$\triangle 1,843$
投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出	営業活動によるキャッシュ・フロー	4, 226	9,095
有形固定資産の売却による収入 150 − 投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の売却による収入 933 196 その他 △68 △112 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー ○696 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 − リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出 △14 △418 投資有価証券の売却による収入 933 196 その他 △68 △112 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △696 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 ー リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	有形固定資産の取得による支出	△117	△54
投資有価証券の売却による収入 933 196 その他 △68 △112 投資活動によるキャッシュ・フロー 883 △389 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △696 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 − リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271	有形固定資産の売却による収入	150	
その他△68△112投資活動によるキャッシュ・フロー883△389財務活動によるキャッシュ・フロー短期借入金の純増減額 (△は減少)△696△3,548長期借入れによる収入3,000-リース債務の返済による支出△148△158自己株式の取得による支出△1,000△0配当金の支払額△1,763△1,514財務活動によるキャッシュ・フロー△608△5,222現金及び現金同等物に係る換算差額434787現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)4,9364,271現金及び現金同等物の期首残高13,66118,597	投資有価証券の取得による支出	△14	△418
投資活動によるキャッシュ・フロー883△389財務活動によるキャッシュ・フロー人696△3,548長期借入れによる収入3,000-リース債務の返済による支出△148△158自己株式の取得による支出△1,000△0配当金の支払額△1,763△1,514財務活動によるキャッシュ・フロー△608△5,222現金及び現金同等物に係る換算差額434787現金及び現金同等物の増減額(△は減少)4,9364,271現金及び現金同等物の期首残高13,66118,597	投資有価証券の売却による収入	933	196
財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △696 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 - リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	その他	△68	△112
短期借入金の純増減額(△は減少) △696 △3,548 長期借入れによる収入 3,000 − リース債務の返済による支出 △148 △158 自己株式の取得による支出 △1,000 △0 配当金の支払額 △1,763 △1,514 財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	投資活動によるキャッシュ・フロー	883	△389
長期借入れによる収入3,000-リース債務の返済による支出△148△158自己株式の取得による支出△1,000△0配当金の支払額△1,763△1,514財務活動によるキャッシュ・フロー△608△5,222現金及び現金同等物に係る換算差額434787現金及び現金同等物の増減額(△は減少)4,9364,271現金及び現金同等物の期首残高13,66118,597	財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出△148△158自己株式の取得による支出△1,000△0配当金の支払額△1,763△1,514財務活動によるキャッシュ・フロー△608△5,222現金及び現金同等物に係る換算差額434787現金及び現金同等物の増減額(△は減少)4,9364,271現金及び現金同等物の期首残高13,66118,597	短期借入金の純増減額(△は減少)	△696	$\triangle 3,548$
自己株式の取得による支出△1,000△0配当金の支払額△1,763△1,514財務活動によるキャッシュ・フロー△608△5,222現金及び現金同等物に係る換算差額434787現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)4,9364,271現金及び現金同等物の期首残高13,66118,597	長期借入れによる収入	3, 000	_
 配当金の支払額 対務活動によるキャッシュ・フロー 現金及び現金同等物に係る換算差額 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597 	リース債務の返済による支出	△148	△158
財務活動によるキャッシュ・フロー △608 △5,222 現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	自己株式の取得による支出	△1,000	$\triangle 0$
現金及び現金同等物に係る換算差額 434 787 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	配当金の支払額	$\triangle 1,763$	$\triangle 1,514$
現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 4,936 4,271 現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	財務活動によるキャッシュ・フロー	△608	△5, 222
現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	現金及び現金同等物に係る換算差額	434	
現金及び現金同等物の期首残高 13,661 18,597	現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4, 936	4, 271
	現金及び現金同等物の期首残高		
	現金及び現金同等物の期末残高	18, 597	22, 869

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に電機部門・電子部門・機械部門の各取扱製品の販売を主たる業務としており、国内においては当社が、海外においてはアジア、欧米の各地域の現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案しておりますが、経済的特徴・製品そして市場等の類似性を勘案し、地域ごとに集約して、「日本」、「アジア」及び「欧米」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、電動機、制御装置、産業用ロボット、電子機器及び部品、産業用機械、工業計器及び計装類の販売を行っております。

- 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。 セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。
- 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

		報告セク	告セグメント その他 ふまし (シヒン)		調整額	連結 財務諸表		
	日本	アジア	欧米	計	(注) 1	合計	(注) 2,3	計上額(注)4
売上高								
外部顧客への売上高	102, 854	56, 450	6, 096	165, 401	736	166, 138	_	166, 138
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11, 696	4, 743	873	17, 313	36	17, 350	△17, 350	_
計	114, 550	61, 194	6, 970	182, 715	773	183, 489	△17, 350	166, 138
セグメント利益又は損 失(△)	3, 638	2, 344	147	6, 130	△10	6, 120	95	6, 215
セグメント資産	76, 337	24, 605	3, 029	103, 972	990	104, 963	△6, 256	98, 707
その他の項目								
減価償却費	303	82	33	419	3	422	_	422
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	141	63	12	217	2	220	_	220

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額95百万円には、セグメント間取引消去14百万円及び棚卸資産の調整額80百万円が含まれております。
 - 3. セグメント資産の調整額△6,256百万円は、セグメント間債権・債務の相殺消去等であります。
 - 4. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

		報告セク	ブメント		その他	合計	調整額 (注) 2,3	連結 財務諸表
	日本	アジア	欧米	計	(注) 1			計上額(注)4
売上高								
外部顧客への売上高	90, 843	42, 278	5, 631	138, 753	827	139, 581	_	139, 581
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10, 871	4, 602	742	16, 216	35	16, 251	△16, 251	_
計	101, 715	46, 880	6, 374	154, 969	863	155, 832	△16, 251	139, 581
セグメント利益	2, 172	1, 125	46	3, 343	10	3, 354	153	3, 507
セグメント資産	68, 313	27, 129	2, 716	98, 158	935	99, 094	△6, 015	93, 078
その他の項目								
減価償却費	341	79	48	469	4	473	_	473
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	77	50	136	264	5	270	_	270

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んで おります。
 - 2. セグメント利益の調整額153百万円には、セグメント間取引消去26百万円及び棚卸資産の調整額126百万円が含まれております。
 - 3. セグメント資産の調整額△6,015百万円は、セグメント間債権・債務の相殺消去等であります。
 - 4. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	電機部門	電子部門	機械部門	合計
外部顧客への売上高	33, 350	117, 449	15, 338	166, 138

- 2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア (中国除く)	その他	合計
105, 997	41, 523	12, 602	6,016	166, 138

- (注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 - (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を 省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

各顧客への売上高が、連結損益計算書の売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	電機部門	電子部門	機械部門	合計
外部顧客への売上高	28, 346	99, 582	11,652	139, 581

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア (中国除く)	その他	合計
93, 338	29, 470	11, 195	5, 576	139, 581

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を 省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

各顧客への売上高が、連結損益計算書の売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1 株当たり純資産額	3, 174. 19 円	1株当たり純資産額	3, 235. 39 円
1 株当たり当期純利益	329. 87 円	1株当たり当期純利益	161. 15 円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5, 007	2, 443
普通株主に帰属しない金額(百万円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益(百万円)	5, 007	2, 443
期中平均株式数(千株)	15, 179	15, 162

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1)役員の異動

役員の異動につきましては、2025年4月1日付「組織変更及び主要人事に関するお知らせ」にて既に発表済みであります。

(2) 仕入、受注及び販売の状況

①商品仕入実績

当連結会計年度の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	前年同期比(%)
日本(百万円)	80, 907	85.9
アジア (百万円)	31, 132	68.3
欧米 (百万円)	3, 355	84. 4
報告セグメント計 (百万円)	115, 395	80.3
その他(百万円)	571	110.3
合計 (百万円)	115, 966	80. 4

②受注状况

当連結会計年度の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比(%)	受注残高 (百万円)	前年同期比(%)
日本	85, 480	104. 6	30, 813	85. 2
アジア	40, 547	84. 4	12, 246	87. 6
欧米	5, 972	95. 4	2, 308	117. 3
報告セグメント計	131, 999	97. 0	45, 368	87. 0
その他	910	104. 1	324	133. 9
合計	132, 909	97. 1	45, 692	87. 3

③販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	前年同期比(%)
日本(百万円)	90, 843	88. 3
アジア (百万円)	42, 278	74.9
欧米(百万円)	5, 631	92. 4
報告セグメント計 (百万円)	138, 753	83.9
その他(百万円)	827	112. 4
合計 (百万円)	139, 581	84.0

⁽注) セグメント間の取引については相殺消去しております。